

極東開発グループ

2023年3月期 第3四半期 決算説明資料



極東開発のグループ構成



極東開発工業株式会社

特装車事業

86.1%

- 製造・販売・サービス
(グループ会社) 国内2社
海外4社: 中国、インド、インドネシア
- サービス・中古車販売
(グループ会社) 国内3社
- 調達
(グループ会社) 海外1社: 中国

環境事業

7.6%

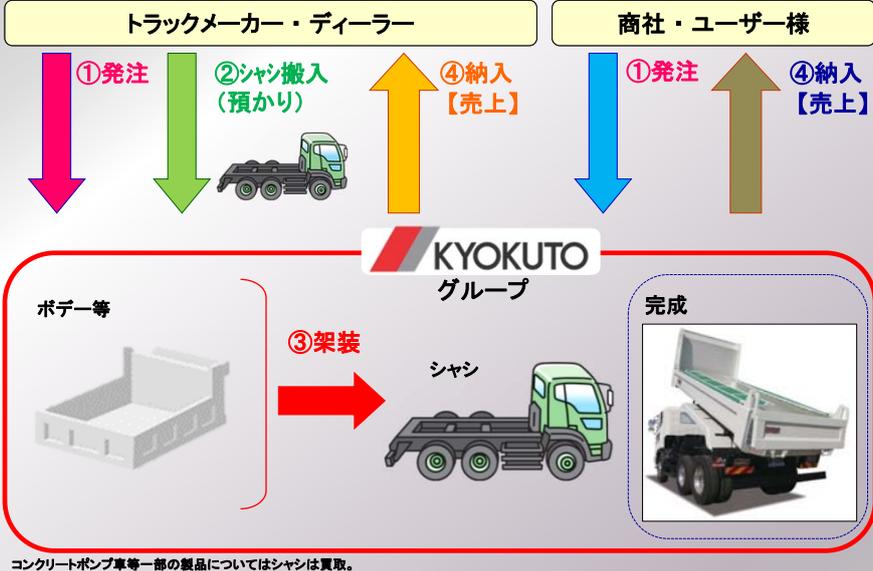
- リサイクル施設の建設
- 運転受託・メンテナンス
(グループ会社) 国内4社

パーキング等事業

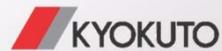
6.3%

- 立体駐車装置、コインパーキング
(グループ会社) 国内3社

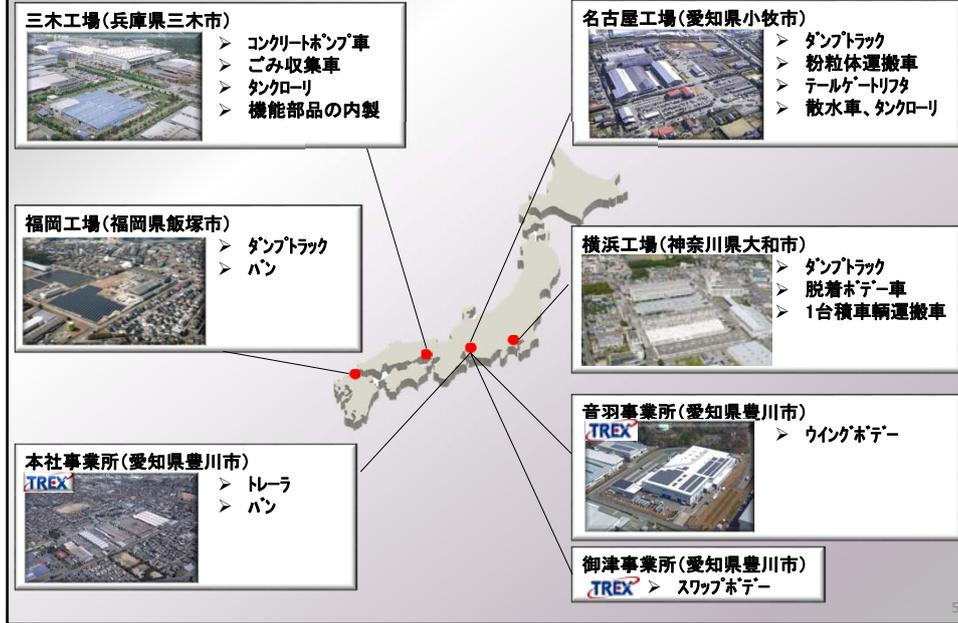
特装車事業



グループ主力製品



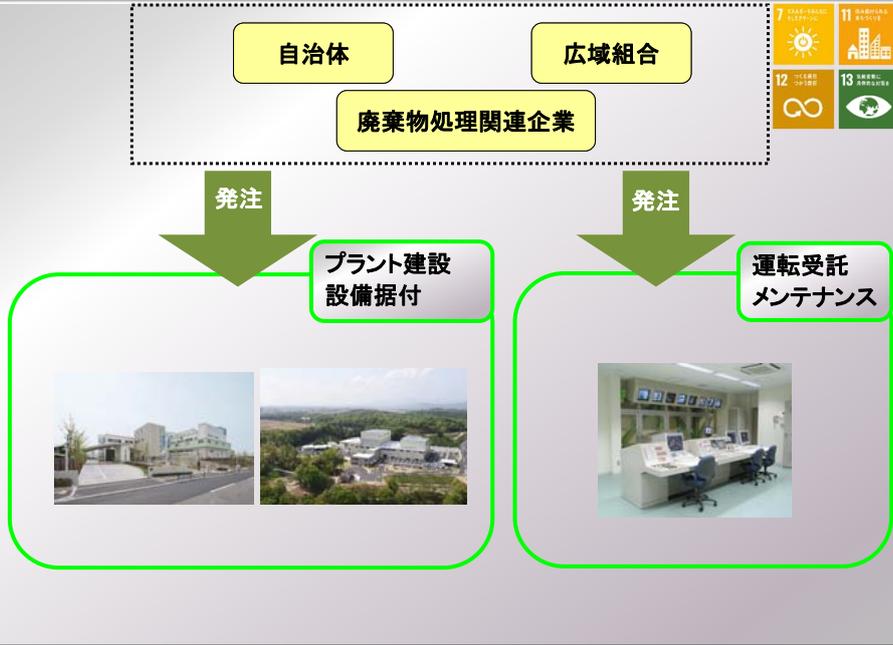
国内生産体制



海外生産体制

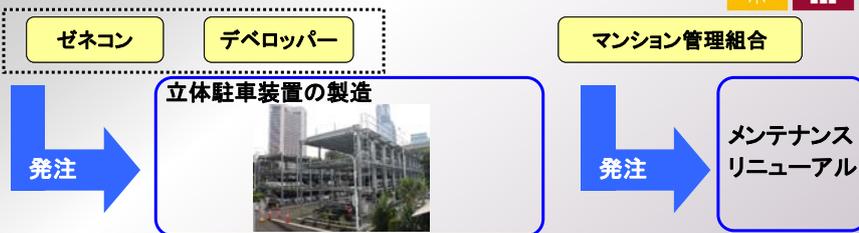


環境事業



パーキング等事業

【立体駐車装置】



【時間貸駐車場】



2023年3月期 第3四半期 連結決算実績

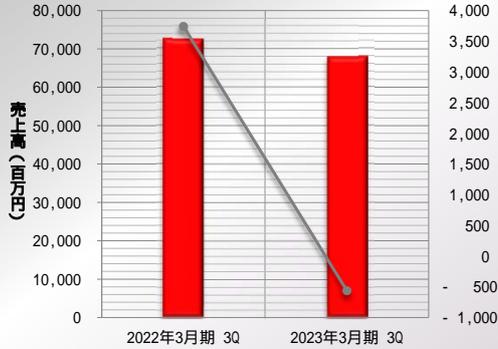
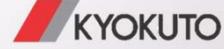


2023年3月期第3四半期 連結決算



	2022年3月期 3Q実績	2023年3月期 3Q実績	前年比	
売上高	84,829	78,517	△6,311	△7.4%
営業利益	5,216	207	△5,008	△96.0%
経常利益	5,577	345	△5,231	△93.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,625	582	△3,043	△83.9%

2023年3月期第3四半期 特装車事業



売上高

- ✓ インドのSATRAC社が堅調に推移
- ✓ 半導体不足等に伴う国内トラックシャシの供給制限により生産の停滞が続いた

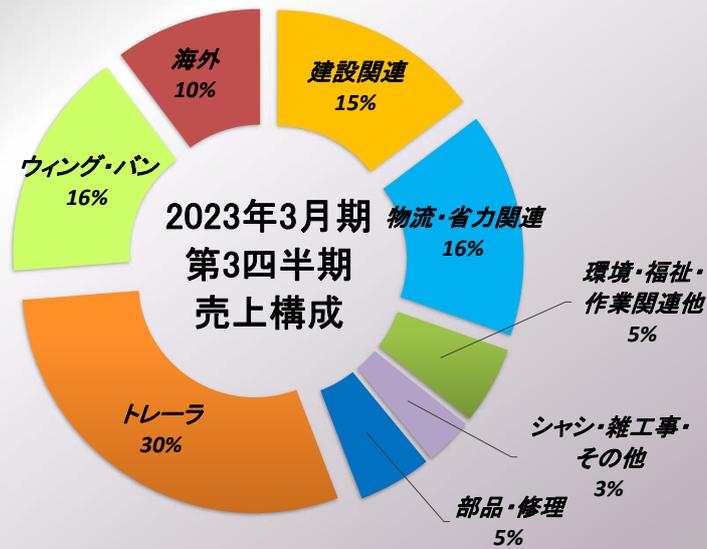
営業利益

- ✓ 原材料価格の高騰等が損益に影響
- ✓ 海外地域において受注の確保を図り、売上及び利益の向上

	2022年3月期 3Q実績	2023年3月期 3Q実績	前期比	
売上高	72,701	67,998	△4,703	△6.5%
営業利益	3,742	△ 562	△4,305	-

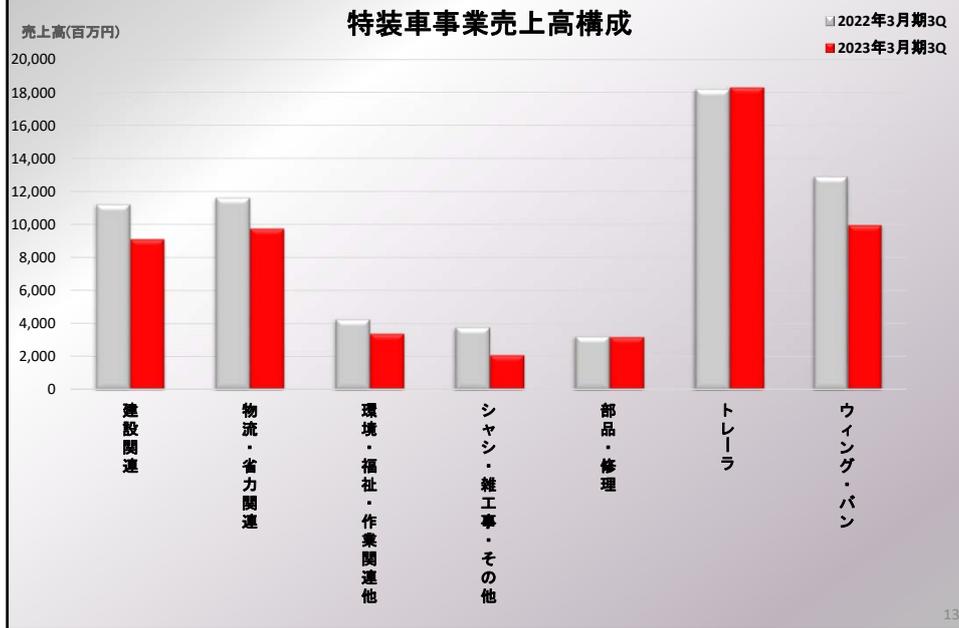
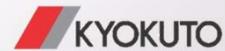
11

2023年3月期第3四半期 特装車事業

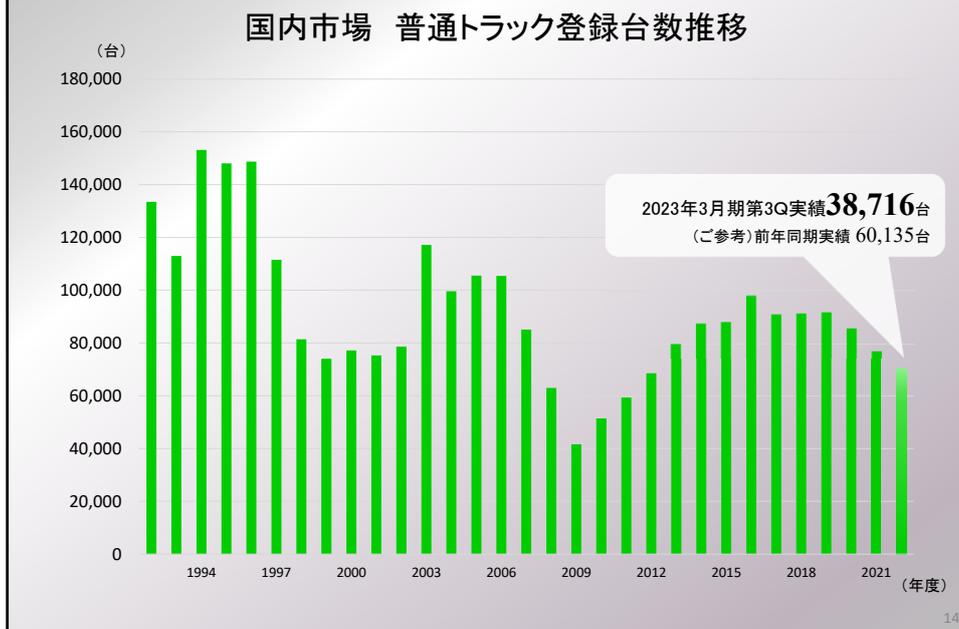
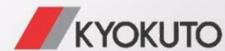


12

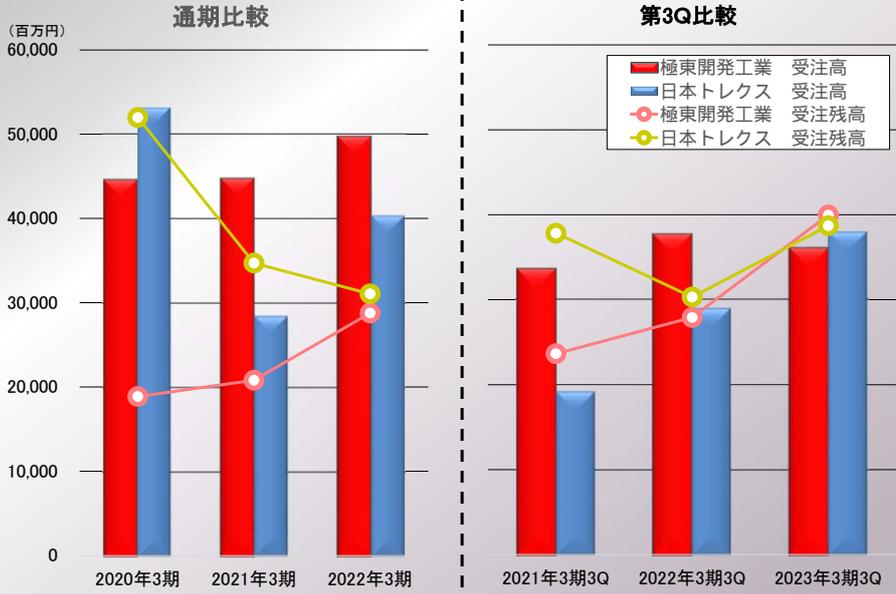
2023年3月期第3四半期 特装車事業



2023年3月期第3四半期 特装車事業(市場環境)



受注高と受注残高



2023年3月期第3四半期 環境事業

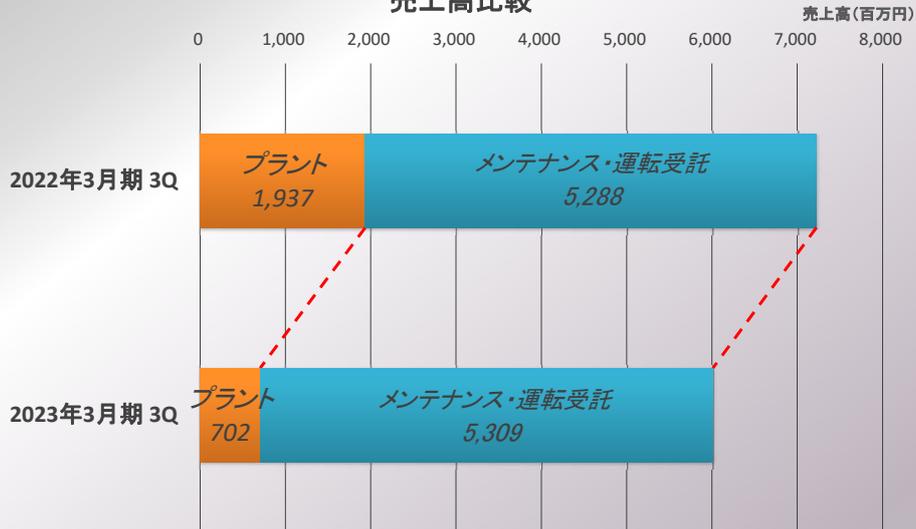


	2022年3月期 3Q実績	2023年3月期 3Q実績	前期比	
売上高	7,225	6,010	△1,215	△16.8%
営業利益	1,059	791	△268	△25.3%

2023年3月期第3四半期 環境事業

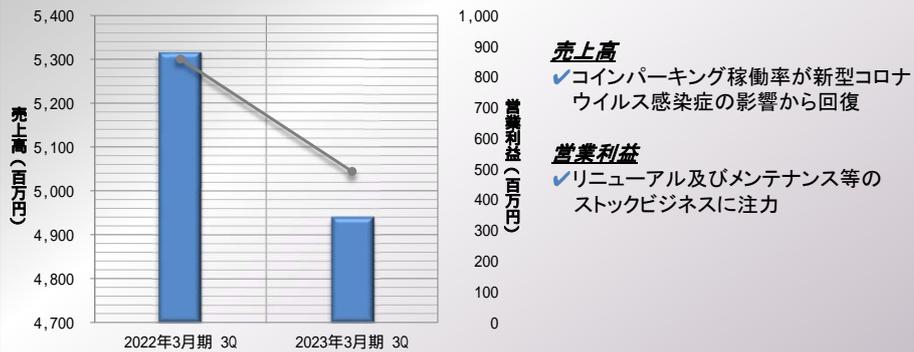
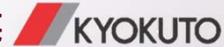


売上高比較



17

2023年3月期第3四半期 パーキング等事業



	2022年3月期 3Q実績	2023年3月期 3Q実績	前期比	
売上高	5,317	4,943	△374	△7.0%
営業利益	858	492	△366	△42.6%

18

2023年3月期第3四半期 パーキング等事業

売上高比較

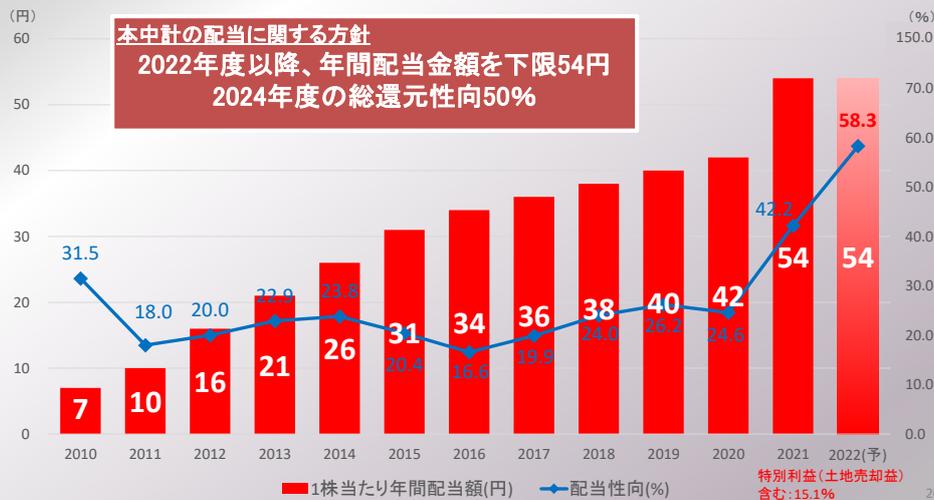


19

配当政策

配当に関する基本方針

当社グループでは、株主還元を経営の最重要政策の一つと考え、業績の向上と財務体質の強化を図りながら、将来の事業展開、経済情勢等を勘案して、株主の皆様のご期待にお応えできるよう努めています。



20

2023年3月期 連結業績予想



固定資産の譲渡及び特別利益(固定資産売却益)の計上

当社が保有する固定資産を譲渡し、2023年3月期の連結決算において特別利益を計上する見込みとなりました。

譲渡の理由

資産の流動化及び経営資源の有効活用を図るため

譲渡の内容

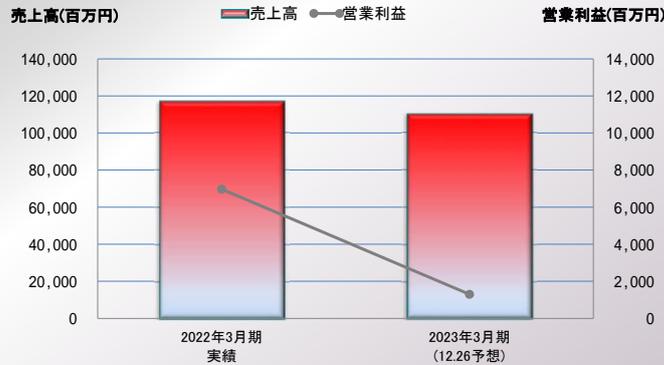
資産の内容および所在地	譲渡益
土地・建物 計 7,195.32㎡ 兵庫県西宮市	約31億円

今後の見通し

2023年3月期連結決算において、譲渡益である**約31億円**を特別利益(固定資産売却益)として計上する見込み

本譲渡益は、中期経営計画達成に向け、主力である**特装車事業の強化**と、中長期的な事業拡大に向けた**成長戦略のための投資等**に活用予定

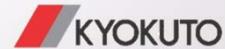
2023年3月期 連結業績予想



	2022年3月期	2023年3月期 (12.26予想)	前期比	
			△	%
売上高	116,910	110,000	△6,910	△5.9%
営業利益	6,974	1,300	△5,674	△81.4%
経常利益	7,567	1,800	△5,767	△76.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	14,274	3,700	△10,574	△74.1%

23

2023年3月期 セグメント別予想



		2022年3月期	2023年3月期 (12.26予想)	前期比	
				△	%
特装車事業	売上高	98,571	93,800	△4,771	△4.8%
	営業利益	4,481	△100	△4,581	△102.2%
環境事業	売上高	11,647	10,000	△1,647	△14.1%
	営業利益	2,098	1,400	△698	△33.3%
パーキング等事業	売上高	7,261	6,700	△561	△7.7%
	営業利益	1,143	600	△543	△47.5%
調整額	売上高	△570	△500	+70	-
	営業利益	△748	△600	+148	-

24

TOPICS



TOPICS① 後部格納式テールゲートリフタ 「パワーゲート® GⅢ1500」を発売



後部格納式テールゲートリフタ「パワーゲート Gシリーズ」の新たなラインナップとして、最大許容リフト荷重1,500kgの「**パワーゲート GⅢ1500**」を開発し、発売しました。

新機種は、リフトメカの性能向上と各部の強度向上を実現することにより、最大許容リフト荷重を現在ラインナップする同製品から+500kgとなる**1,500kg**としました。また、充実の標準装備と機能に加え、さらに使いやすさと安全性を向上させる豊富なオプションも設定しています。

特徴

1. 最大許容リフト荷重1,500kgを実現
2. リフトメカの性能向上と高剛性を確保
3. 充実の標準装備
4. IoTシステム「K-DaSS®」に対応
5. 豊富なオプションを設定



「パワーゲート GⅢ1500」

極東開発グループでは、様々な機種のテールゲートリフタをお客様のニーズに合わせて開発し、シリーズ化しています。今後もお客様のニーズに沿った製品ラインナップを展開・拡充し、特装車事業の強化を図ってまいります。

TOPICS② パートナーシップ構築宣言



サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、**パートナーシップ構築宣言**を行いました。



【目的】

取引先との持続的な関係を築き、サプライチェーン全体の付加価値を向上させること

【宣言の内容】

- ・サプライチェーン全体の**共存共栄**と**新たな連携**(企業間の連携、グリーン調達など)
- ・下請中小企業振興法の振興基準に基づいた、**親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行の遵守**

宣言に掲げた取り組みを実践することは、SDGs(主に下記5つのゴール)達成にも繋がります。



- ▶ 「サプライチェーン全体での脱・低炭素化」や「グリーン調達の推進」などは、今後サステナビリティ委員会の活動を通じて、グループとして取り組んでいく予定です。

27



www.kyokuto.com

本資料の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。本資料の著作権は極東開発工業株式会社に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可無く本資料を複製・配布することを禁止します。

 極東開発グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。